

昭和60年度支部総会報告(1)

北海道支部

日時：昭和60年5月24日(金)
会場：札幌郵政会館

(1) 昭和59年度 事業報告

1. 研究会

A. 北洋漁業の地域経済におよぼす効果に関する研究

講師 北海道大学大学院 阿部秀明氏
北海道開発コンサルタント(株) 伊藤昭男氏
北海道漁業協同組合連合会 佐藤博樹氏

B. 人口減少と住民意識調査—北海道美唄市を例として—

講師 専修大学専修道短大 程野 真氏

2. 講演会

演題 60年度北海道経済の見通し

講師 北海道拓殖銀行 実延道郎氏

3. 春季研究発表会を行なった。

(2) 昭和59年度決算報告

1. 貸借対照表

昭和60年2月28日現在

貸 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	2,178	前期繰越金	607,597
預 貯 金	690,316	当期運営残高	84,897
合 計	692,494	合 計	692,494

2. 収支計算書

自 昭和59年3月1日

至 昭和60年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	247,000	247,000	支部総会研究会参加費
参加費	15,000	41,500	
預貯金収入	0	8,919	
合 計	262,000	297,419	
(支出の部)			
会議費	60,000	34,807	支部総会費用 謝礼・会場・懇親会費用 会場・懇親会費用
講演会費	70,000	41,835	
研究会費	50,000	59,430	
通信費	30,000	22,640	
交通費	20,000	0	
事務費	30,000	450	
予備費	50,000	53,360	
合 計	310,000	212,522	
当期運営残高		84,897	
前期繰越金		607,597	
次期繰越金		692,494	

(3) 昭和60年度 事業計画

- 研究会 今年度1～2回実施する。
内容については別途検討する。
- 講演会 今年度1回実施する。
演題・講演者については別途検討し決定する。
- 普及活動 適宜実施する。

(4) 昭和60年度予算

東北支部

自 昭和60年3月1日
至 昭和61年2月28日

日時：昭和60年5月24日
会場：東北電力情報システム室会議室

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	692,494	会 議 費	60,000
本部交付金	204,000	講 演 会 費	70,000
参 加 費	15,000	研 究 会 費	50,000
		通 信 費	40,000
		交 通 費	50,000
		事 務 費	30,000
		予 備 費	50,000
		次 期 繰 越 金	561,494
合 計	911,494	合 計	911,494

(5) 支部役員

昭和60年度日本OR学会北海道支部新役員

- 支部長 三須 敏弘 (北海道電力情報システム部)
- 運営委員 加地 郁夫 (北海道大学工学部)
- 河口 至商 (北海道大学工学部)
- 山村 悦夫 (北海道大学環境科学)
- 関口 恭毅 (北海道大学経済学部)
- 大内 東 (北海道大学工学部)
- 沼田 久 (小樽商科大学)
- 樋口 透 (小樽商科大学)
- 若林 信夫 (小樽商科大学)
- 浅利 英吉 (東海大学札幌)
- 伊藤 正義 (北海道工業大学)
- 石塚 文嘉 (北海道工業大学)
- 長津 行高 (共和コンクリート)
- 北川 正彦 (札幌市交通局)
- 元谷 靖宏 (日本ユニバック)
- 斎藤 祥生 (北海道電力)
- 庶務幹事 天野 豊治 (北海道工業大学)
- 会計幹事 新谷 英史 (北海道電力)
- 吉野 孝行 (北海道電力)
- 監 査 川向 史矩 (北海道ビジネスオートメーシ
 ョ ン)

(1) 昭和59年度 事業報告

- a. 会 議
 - (a) 総 会
 - 59年5月22日(火)15時より東北電力情報システム室
会議室において開催し、下記議案について審議し、承認
された。
 - ① 昭和58年度事業報告ならびに決算報告
 - ② 昭和59年度事業計画案ならびに予算案
 - ③ 役員改選(本部評議員)
 - (b) 運営委員会
 - 59年5月22日(火)14時30分より開催し、総会提出議案
について審議した。
 - (c) 幹事会
 - 59年4月20日(金)：59年度総会提出議案の検討
 - 60年1月31日(木)：61年度春季研究発表会の準備体
制の検討
 - 60年2月28日(木)： 同 上
- b. 講演会
 - 59年5月22日(火)総会終了後同会場において開催。
講師 東北大学経済学部 高橋幸雄氏
演題 大きなORと小さなOR—パソコン用パッケー
 ジの試作
- c. 研究会

延回数	期日・時間	場 所	講 師	テ ー マ
第38回	4/20(金) 16時00分 ~17時30分	日本 I B M 東北 営業所	西ドイツ・ビ ーレフェルト 大学教授 ハンス・W ・ゴッティン ガー	環境化学適格 審査に関する エキスパート システムにつ いて
第39回	8/27(月) 16時00分 ~17時30分	仙台市 東北電力	近畿大学教授 権藤 元	実践的OR —中国電力の 事例を中心 にして
第40回	11/30(金) 16時00分 ~17時30分	仙台市 東北電力	米国 ロチェスター 大学教授 ポール・シュ バイツァー	コンピュータ ・ネットワー クシステムの 展望(課題)
第41回	60年 2/28(木) 16時00分 ~17時30分	仙台市 東北電力	東北大学 医学部 関田康慶	医療評価にお ける数量化の 展望
- d. 懇親会
 - 59年5月22日(火)総会終了後開催(参加20名)
- e. 会員の状況

会員78名

賛助会員5社(東北電力, 東北電気通信局, 通研電気工業, 東北コンピュータ・サービス, 東北文理学園)

会への入会勧誘を行なう。

f. 親睦行事 会員の親睦を図るための行事を1回程度行なう。

(2) 昭和59年度 決算報告

1. 貸借対照表 昭和60年2月28日現在

貸 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預貯金	391	前期繰越金	7,873
		当期運営残高	△7,482
合 計	391	合 計	391

2. 収支計算書 昭和59年3月1日～昭和60年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	285,000	285,000	
利 息	127	958	
(1) 合 計	285,127	285,958	
(支出の部)			
会 議 費	85,000	66,990	総会, 運営委員会, 幹事会他
講 演 会 費	30,000	5,000	講演会
研 究 会 費	90,000	169,300	OR研究会(4回)
印 刷 費	5,000	3,050	総会資料, 総会議事録他
通 信 費	25,000	18,600	はがき, 切手代
交 通 費	50,000	30,000	支部長会議交通費
事 務 費	5,000	500	封筒, 事務用品
予 備 費	3,000	0	
(2) 合 計	293,000	293,440	
(3) 当期運営残高	△7,873	△7,482	(1)-(2)
(4) 前期繰越金	7,873	7,873	
(5) 次期繰越金	0	391	(3)+(4)

(3) 昭和60年度事業計画

a. 会 議

(a) 総 会 1回開催

(b) 運営委員会 随時開催

(c) 幹事会 随時開催

b. 講演会 2回程度開催(企業団体等との共催を含む)

c. 研究会 4回程度開催(研究成果発表, 素材提供および自由討議等による研究)

d. OR普及活動 大学, 企業, 団体など各職場の実情にあった普及活動を積極的に行なう。

e. 会員増強 上記活動, その他を通じて, OR学

(4) 昭和60年度 予算 自 昭和60年3月1日 至 昭和61年2月28日

科 目	予 算	前年度予算	増 減
(収入)			
前期繰越金	391	7,873	△7,482
本部交付金	261,000	285,000	△24,000
利 息	109	127	△18
合 計	261,500	293,000	△31,500
(支出)			
会 議 費	75,000	85,000	
講 演 会 費	30,000	30,000	
研 究 会 費	75,000	90,000	
印 刷 費	5,000	5,000	
通 信 費	20,000	25,000	
交 通 費	50,000	50,000	
事 務 費	3,500	5,000	
予 備 費	3,000	3,000	
合 計	261,500	293,000	△31,500

(5) 支部役員

支 部 長 遠藤市弥(東北電力)

副支部長 御園生善尚(東北大学) 高田謙介(NTT東北総支社)

運営委員 五十嵐豊(東北電気保安協会) 江川忠信(東北コンピュータ・サービス) 荻野正浩(デジタルコンピュータ) 木村正行(東北大学) 熊谷和夫(東北電力) 後藤義雄(河北新報社) 近藤徹(東北地方建設局) 芝崎忠夫(日本IBM) 鈴木義也(東北大学) 高島元(NTT東北総支社) 竹内清(東北大学) 田中謙輔(新潟大学) 手島恒男(東北大学) 山本保(東北電力) 若生豊多(通研電気) 渡利千波(山形大学)

監 事 岩田恒一(東北大学) 千葉雅保(東北文理学園)

幹 事 小林康幸(東北電力) 神正 照(東北工業大学) 菅原政一(東北地方建設局) 鈴木康彦(福島大学) 関田康慶(東北大学) 瀬戸口良三(東北大学) 高橋幸雄(東北大学) 田中勉(東北電力) 飯田浩(日本IBM) 藤野和建(長岡技術科学大学) 本多宏充(NTT東北総支社) 武藤滋夫(東北大学)

日時：昭和60年3月9日(土)

会場：中部品質管理協会 会議室

中 部 支 部

(1) 昭和59年度事業報告

	期日・時間	場 所	講 師	テ ー マ
総 会	59年3月10日(土) 13:30~14:00	第2豊田ビル西館 8階第1会議室		(1)昭和58年度事業・決算報告 (2)昭和59年度事業計画ならびに予算 (3)昭和59年度役員選出の件、その他
運営委員会	60年3月9日(土) 13:00~13:40	中部品質管理協会 会議室		昭和60年度総会議案の件
幹 事 会	59年4月10日(火) 17:00~18:00	"		(1)新旧幹事の引き継ぎ (2)昭和59年度の事業計画について
	60年2月23日(土) 16:00~17:00	"		(1)昭和60年度総会議案の件 (2)昭和60年~61年度役員 (3)研究発表会の準備について
研究発表会	59年3月10日(土) 9:20~17:20	第2豊田ビル西館 8階第1会議室	卯野一郎 (名工大)	ある種のコンプレックス・システムの信頼度の評価
			梅田幸彦 (名工大)	パケーションのあるM/G/1待ち行列
			田村隆善 (名工大)	ロット生産における短期の生産計画
			仁科健 (名工大)	多品種混合生産における管理図の利用に関する提案
			尾崎雄一郎 (名城大)	Chebyshev 基準による回帰直線の幾何学的導出方法
			小田哲久 (愛工大)	大学経営工学科における初等 Prolog 教育の試み
			*田中吉弘 (トヨタ自動車)	ある平準化計画問題
			*島悦郎 (トヨタ自動車) 中川覃夫(名城大) 沢嘉也	トークンパッシングリングの送信待ち時間について
			竹島貴幸 (名古屋鉄道) *水野徳重 (名鉄コンピュータ)	座席予約システムの席番決定方法
本多波雄 (豊橋技科大)	特別講演：計算の複雑さ			
支部講演会	59年6月16日(土) 15:00~17:00	中部品質管理協会 会議室	Keith William Hipel (Waterloo 大学)	Advances In Conflict Analysis With Application To The Cuban Missile Crisis
定例講演会	60年1月19日(土) 13:30~15:30	第2豊田ビル西館 8階第1会議室	牧野都治 (東京理科大学)	格差と集中
研 究 会	59年4月28日(土) 13:30~15:30	中部品質管理協会 会議室	岩田 怜 (名鉄コンピュ ータ・サービス)	(1)WCCF視察に参加して (2)VANの現状について
	7月28日(土) 13:30~15:30	"	森 一平 (三菱電機機名製)	CO ₂ レーザーの原理と応用

研 究 会	9月29日(土) 13:30~15:30	"	中 田 友 一 (中京大学)	(1)中心極限定理の収束の速さについて (2)オーストラリア留学記
	10月20日(土) 13:30~15:30	愛知県中小企業セ ンター704会	石 川 親 男 (河合塾)	偏差値による大学のランク付けの実態に ついて
	59年10月28日(日) 17:00~19:00	沼津保養所 駿海荘	垣 花 亮 (東芝機械㈱)	F A の中での人間
	11月17日(土) 13:30~15:30	中部品質管理協会 会議室	山 本 勝 (名古屋工業大学)	システム思考と問題解決
	12月22日(土) 13:30~15:30	"	田 中 庸 平 (中部電力㈱)	海外総合調査団に参加して
☆	60年1月26日(土) 13:30~	名城大学	小笠原 暁 (芦屋大学)	地方行政における意思決定支援システム
工場見学会	59年10月29日(月) 9:30~12:00	東芝機械㈱ 沼津製作所		

☆印の研究会は名城大学理工学部(理工談話会)と共催

なお、その他として、

(1) 刊行物：支部ニュース(9回)、支部研究発表会アブストラクトを発行した。

(2) 懇親会：4回実施

(2) 昭和59年度決算報告

1. 貸借対照表 昭和60年2月28日現在

貸 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金		前期繰越金	13,478
預 貯 金	343	当期運営残高	△13,135
合 計	343	合 計	343

2. 収支計算書 自 昭和59年3月1日 至 昭和60年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	505,000	505,000	内訳
参加費			"
資料等頒布収入			"
講演会交付金		27,200	"
預貯金収入		4,339	"
雑収入			内訳
(1) 合 計	505,000	536,539	
(支出の部)			
会 議 費	40,000	29,500	内訳 総会、幹事会
講 演 会 費	30,000	49,500	" 会場費、謝礼
研 究 会 費	0	0	"
通 信 費	200,000	176,580	郵送料
交 通 費	20,000	41,370	講演者交通費

事 務 費	160,000	145,224	内訳事務委託料, 封筒,用紙代
印 刷 費	60,000	107,500	総会議案,研究発表 会アブストラクト
雑 費			
予 備 費	8,478	0	
(2) 合 計	518,478	549,674	
(3) 当期運営残高	△13,478	△13,135	=(1)-(2)
(4) 前期繰越金	13,478	13,478	
(5) 次期繰越金	0	343	=(3)+(4)

(3) 昭和60年度事業計画

支 部 総 会	1 回
運 営 委 員 会	2~3回
幹 事 会	数 回
支 部 研 究 発 表 会	1 回
事 例 研 究 発 表 会	1 回
OR学会定例講演会	1 回
講 演 会	1~2回
研 究 会	数 回
見 学 会	1~2回
(今年度は三重県方面を予定)	
懇 親 会	数 回
支 部 ニ ュ ー ス の 刊 行	12 回

(4) 昭和60年度収支予算

自 昭和60年3月1日
至 昭和61年2月28日

科 目	金 額
(収入の部)	
前期繰越金	343
本部交付金	529,000
講演会交付金	28,000
利息	4,000
合 計	561,343
(支出の部)	
会議費	40,000
講演会費	40,000
事務費	150,000
通信費	190,000
印刷費	110,000
旅費交通費	30,000
予備費	1,343
合 計	561,343

(5) 支部役員

役 員	氏 名	勤 務 先
支 部 長	榎 本 久 徳	中部電力㈱
副支部長	小和田 正	名古屋工業大学
運営委員	安 達 公 一	名古屋工業大学
	岩 田 怜	㈱名鉄コンピュータ・サービス
	上 田 恭 嗣	三菱自動車工業㈱
	沢 木 勝 茂	南山大学
	田 中 庸 平	中部電力㈱
	辻 川 紘 良	㈱豊田中央研究所
	中 川 覃 夫	名城大学
	日比野 康 文	愛知学院大学
監 事	飯 原 慶 雄	南山大学
	吉 野 玄 一	日本電信電話公社
幹 事	岡 本 金 義	中部品質管理協会
	水 野 秀 昭	中部電力㈱
	船 戸 清 清	名古屋市水道局
	沢 木 勝 茂	南山大学
	岸 善 徳	名古屋大学
顧 問	小 野 勝 次	名古屋大学

マレーシア国への投資コンサルティング

マレーシアはGNPナンバー1の国です。ただしここでのGは“緑”の国家生産量の意味です。日本の9割の面積に対して人口は1割強です。

輸出は石油、丸太、ゴム、パーム油、すず等の一次産品の他に半導体エレクトロニクス部品等が全輸出の15%を占めるようになりました。

マレーシアはコンピュータ関連、教育医療関連、金属加工関連の日本企業の投資を歓迎するでしょう。また美しい研修保養センターもいかがでしょう。当社はマレーシアのコンサルティング会社と協力しています。

株式会社 ソフトネット

〒186 東京都国立市東3-7-17 TEL 0425-77-1541